造形教育をもりあげる会「3月実践交流会(第2回)」アンケート結果

1. 本日の実践交流会をどこで知りましたか?

①造形教育をもりあげる会のチラシ 3人

②友人・知人の紹介 3人

③Facebook・ホームページ 1人

④造形教育をもりあげる会の会員 5人

⑤その他

- 2. どうして参加しようと思われましたか?
 - ・造形教育について学ぶ機会を得たいと考えたから
 - ・造形教育に興味があったことはもちろん、自分の視野を広げるため
 - ・会の趣旨が、今の時代に必要な創造力を得られる場であると感じたから
 - ・佐々木さんの話を直接聞きたかったから
 - ・とても興味をもって
 - ・自由で楽しい造形教育を求めて
 - ・チラシの内容に強く興味をもった。大人の学校に大変興味があったから。
 - ・日々の仕事と育児に追われる中、日常と違う場で様々な方との交流をもちたいと思ったから
 - ・図工について学びたい。刺激を受けたいと思ったから。
 - 興味があった。
- 3. 今回の実践交流会についての感想
 - (1)「もっとならべて つなげて あそぼう」
 - ・はさみやのり、セロハンテープもいらない造形遊び。形をつくる中で、その子のストーリーができていくことが伝わりました。造形を通して子ども同士がつながっていくとうれしいですね。
 - ・事前準備に細やかな配慮がされ、せんたくばさみを出すときに、どのように出そうかなど、子どものときめきや興味の引き出し方が素晴らしいと思いました。活動自体も魅力的で先生の気持ち (子どもたちや授業への思い)を学ばせてもらいました。
 - ・実際の学校での見たい以上の振り返りならではの良さが確認できる発表でした。また、参加型がよかったと思います。
 - ・手を使うワークショップがあると思っていなかったのでうれしかったです。やはり、「聞く」「話す」 以外もあるといいですね。
 - ・自分の実際にやってみるということがいいですね。自由にいろいろな方の作品を見たり、お話しし たりできる雰囲気がよいと思います。
 - ・好きなように、自由に、自分らしくつくりだすことを楽しめる時間に、気がついたら夢中になって いました。とても楽しかったです。ありがとうございました。
 - ・一つの材だからこそ、遊べたり、つなげたり、重ねたり・・・と、広がりや誰にでもできる満足感

が得られ、新な取り組みを考えた人もいて、興味深かった。

- ・現在保育所で働いていますが、素材の出し方や導入など、すぐに実践できるものを知れてよかったです。
- ・誰もが取り組める素敵な題材。素材の良さ、扱いの良さ、可能性の広がる題材だと思いました。
- ・子どもの作品を見ながら、発想の考え方など勉強になった。
- (2)「デンマーク・フォルケホイスコーレ」
 - ・フォルケホスコーレ、初めて知りました。とても興味をもちました。哲学的な部分や授業内容についても、もう少し知りたいと思いました。
 - ・もっと詳しく、福祉について、デンマークの幼児教育、施設などのお話も伺いたいです。
 - ・たまたま午前中にフリースクールの話をリモートで受講していたので、話がつながる1日でした。
 - ・とてもいい話でした。今は仕事で行けませんが、ぜひ行ってみたいです。
 - ・ぜひ、行ってみたいな・・・と、ぼんやりした気持ちですが、とても素敵なお話でした。
 - ・地球人を感じました。大人の学級、ぜひ、日本にもこのような取り組みを取り入れてほしいですね。
 - ・他国のこと、魅力的な生活のことを知ることができ、興味をもつことができました。もっと、学ばれたことなど深く聞いてみたいです。
- ・北欧と聞いて、いいなと思うイメージだったが、福祉や教育など、とても奥深い国であると感じた。
- 4. 今後、造形教育をもりあげる会が主催する「研究大会」や「実践交流会」に、参加したいと思いましたか。

参加したい。機会があったら参加したい。ワークショップがあれば参加したい。